

夏を乗り切る風物詩 「土用の丑の日」向け鰻販売を実施中です

会期：販売中～7月22日(月)まで

株式会社 三越伊勢丹(本社：東京都新宿区)では、7月22日(月)(一の丑)、8月3日(土)(二の丑)に向けた鰻の商材の販売をインターネットにて実施しています。

江戸時代に平賀源内が考案した広告文がきっかけともいわれる、土用の丑に鰻を食べる風習は、今や夏の風物詩とも言える定番の行事となっています。本年は7月22日(月)と8月3日(土)の2回の丑の日で鰻を楽しむことが可能です。

伊勢丹新宿店では本年初めて、インターネットでの事前予約受注を開始。事前に注文を承り、丑の日の直前(各丑の日の前日もしくは前々日)にご指定の届け先に配達をします。三越日本橋店でも昨年より引き続きインターネットの受注を実施しています。

近年は鰻の価格についての話題が多いですが、昨年値上げをした販売者も多かったことから、インターネット取扱い商品においては前年同程度の価格を維持しており、値上がりは見られていません。店頭での販売価格も同じように前年据え置きの方が多くなっています。

インターネットでの注文は伊勢丹アイオンライン(www.isetan.co.jp/foods)、三越オンラインショップ(www.mitsukoshi.co.jp/unagi)ともに一の丑(7月20・21日届け)が7月11日(木)まで、二の丑(8月1日・2日届け)が7月22日(月)までの受注となります。

[商品の一例](伊勢丹アイオンラインでの取り扱い)



←くつきじ宮川本麩>
真空パック うなぎ蒲焼
(小3枚入り)5670円から

<味の浜藤>→
うなぎ蒲焼(真空パック)
(2串)3990円から

